



2015年1月29日 世界銀行

クレディ・アグリコル・コーポレート・アンド・インベストメント・バンク

世界銀行、初のインド・ルピー建グリーンボンドを発行

世界銀行(正式名称:国際復興開発銀行、ムーディーズ: Aaa、スタンダード&プアーズ:AAA) は、初となるインド・ルピー建のグリーンボンドを発行しました。本債券の主幹事には、クレディ・アグリコル・コーポレート・アンド・インベストメント・バンクが指名され、2015年1月13日より2015年1月28日まで日本の証券会社を通じて国内の個人投資家に販売されました。

世界銀行グリーンボンドは、地球温暖化に苦しむ開発途上国を支援するために発行され、投資家の皆様からお預かりした資金は、温室効果ガスの排出削減ならびに温暖化による災害等に対処する世界銀行の開発プロジェクトへの貸出に活用されます。世界銀行グリーンボンドが支えるプロジェクトは、再生可能エネルギーの導入、エネルギー効率化、廃棄物処理や農業への新技術導入等、低炭素社会への移行を資金面から支援します。同じく対象となる森林管理や河川流域管理などのプロジェクトでは、温暖化により増発する洪水の被害を抑え、災害に対する備えを強化しています。

発行概要:

発行体: 世界銀行 (国際復興開発銀行, IBRD)

格付け: Aaa/AAA

発行額面総額:348,500,000インド・ルピー

発行日: 2015年1月29日 償還日: 2020年1月30日

発行価格: 100%

金利: 4.20%

主幹事: クレディ・アグリコル・コーポレート・アンド・インベストメント・バンク

決済機構:クリアストリーム/ユーロクリア





世界銀行について

世界銀行(通称 IBRD:International Bank for Reconstruction and Development) は、1944 年に設立が合意された国際開発金融機関で、現在 188 の加盟国が出資し運営しています。

加盟国の公平で持続可能な経済成長を目指し、地域及び世界規模の経済や環境問題の効果的な解決に向け、IBRD は主に中所得国に対し貸出・保証、リスク管理サービスを行うと共に、開発に関わる様々な分野の専門的な見地から分析・助言サービスを提供しています。世界銀行の目標は、世界全体の極度の貧困を終結し、すべての人々が共に豊かに暮らせるよう繁栄を共有させることです。世界銀行は貸出資金を調達するために、60 年以上にわたり国際資本市場で債券(世銀債)を発行しています。

クレディ・アグリコル・コーポレート・アンド・インベストメント・バンクについて

クレディ・アグリコル・コーポレート・アンド・インベストメント・バンク(通称クレディ・アグリコル CIB) は、総資産ベースで世界第8位(バンカー誌2014年7月)のクレディ・アグリコル・グループの法人営業及び投資銀行部門です。クレディ・アグリコル CIB は、資本市場、投資銀行、ストラクチャードファイナンス、コーポレートバンキングにおける商品を包括的に顧客に提供しています。クレディ・アグリコル CIB は、そのグローバルなネットワークを通じ、ヨーロッパ、米州、アジア、中東の主要各国における顧客サポートを行っています。また、クレディ・アグリコル CIB は、グリーンボンド市場において積極的に活動しており、グリーンボンド原則を共同作成した金融機関の一社でもあります。